

家エ門

<http://iemon.co.jp/>

一級技能士資格を持つ職人が 自信を持って仕上がりを保証

職人を育てながら リフォームにも進出

家エ門では、最大10年間の「塗装工事保証書」を独自に発行し、顧客の信頼を得ている。塗り替え工事の真価がわかる1〜2年後に剥離、ヒビ割れなどが発生したら、無料工事を行うという保証だ。

「保証をするためには、下地の処理から上塗りまで、すべての

工程で、丁寧な仕事をしなくてはなりません」と、一級塗装技能士資格を持つ、代表取締役の駒澤渉氏。塗装技能士は、厚生労働大臣認定の国家資格。一級では実務経験10年以上のベテランが実技と学科の試験を受ける。合格率約20%の難関だ。

会社名の「家エ門」は、約10年前の会社設立時に、「カタカナや横文字でなく、お客さんが覚えやすいインパクトのある名前を」と考えた。以来、自社の職人を育てながら、少しずつ仕事を広げ、今は塗装だけでなくリフォーム全般までを手がける。一般ユーザーと直接契約することで、よりよい仕事を低予算で提供している。

モットーは「迅速」。最近では、「ネジがゆるんじやって」など、ちよつとしたことで電話がかかってくるという。そんな本業以外のオーダーにも可能なかぎり迅速に対応。「できることは何でもやらせていただいております」と駒澤氏。頼れる家エ門として地域の評判は高い。



職人として高い技能を持つ駒澤社長(右)。工期中は毎日、お客さんに進捗状況を報告するなどコミュニケーションも大切にしている